

令和4年5月12日
茨城県福祉部子ども政策局青少年家庭課
担当：尊田(029-301-2183 内線：2181)

株式会社鈴木ハーブ研究所による県への化粧品寄贈式を開催しました

株式会社鈴木ハーブ研究所（東海村村松 2461）から、本県に対しまして、ひとり親世帯や DV 被害を受けた方などの困難を抱える女性の支援のため、化粧品を寄贈いただきました。

下記のとおり寄贈式を開催いたしましたので、本件のご周知にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 寄贈の詳細

商品名	寄贈予定本数
パイナップル豆乳ローション	154本
パイナップル豆乳ローションプレミアム	70本
アンデコールローション	198本
エスプライムローションさっぱり	64本
乳酸菌ローション	64本
アルコール消毒液	126本

※ 合計
約 224 万円相当

2 寄贈式

- (1) 日 時 令和4年5月11日（水） 13時30分から14時00分
(2) 会 場 副知事室（県庁舎5階）
(3) 来席者 株式会社鈴木ハーブ研究所
代表取締役社長 鈴木 さちよ（すずき さちよ）様
販促事業部 長山 真貴（ながやま まき）様
(4) 感謝状贈呈者 茨城県副知事 小野寺 俊
(5) 内 容 寄贈者代表あいさつ、化粧品贈呈、知事感謝状贈呈、記念撮影

3 寄贈の理由

会社の近隣に母子生活支援施設があり施設の子供たちと交流があったことや、社長自身がひとり親家庭で育ったことから、こうした困難を抱える女性を自社商品で支援したいと考えた。

4 配布先・配布方法

- (1) (社福) 茨城県母子寡婦福祉連合会を通じて会員の母子世帯に配布。
(2) 県女性相談センター等に寄贈し、DV被害等で保護された方へ提供。

5 コメント

鈴木さちよ様：子供のアトピーをきっかけに、肌の健康を守る商品作りに取り組んで来た。その商品で誰かを支援できることは嬉しく思い、今後も地域に根差した活動をしていきたい。

小野寺副知事：寄贈品は、県内の困難を抱える女性たちへ届ける。今後ともご支援をいただきつつ、県を代表する企業へ成長していただきたい。

6 写真（データは別途提供いたします。）



目録・寄贈品（見本）贈呈

左：(株)鈴木ハーブ研究所 鈴木さちよ社長
右：小野寺副知事



感謝状贈呈

奥：鈴木さちよ社長 手前：小野寺副知事



記念撮影

左から、川和田子ども政策局長、
(株)鈴木ハーブ研究所 長山真貴様、鈴木さちよ社長、
小野寺副知事